

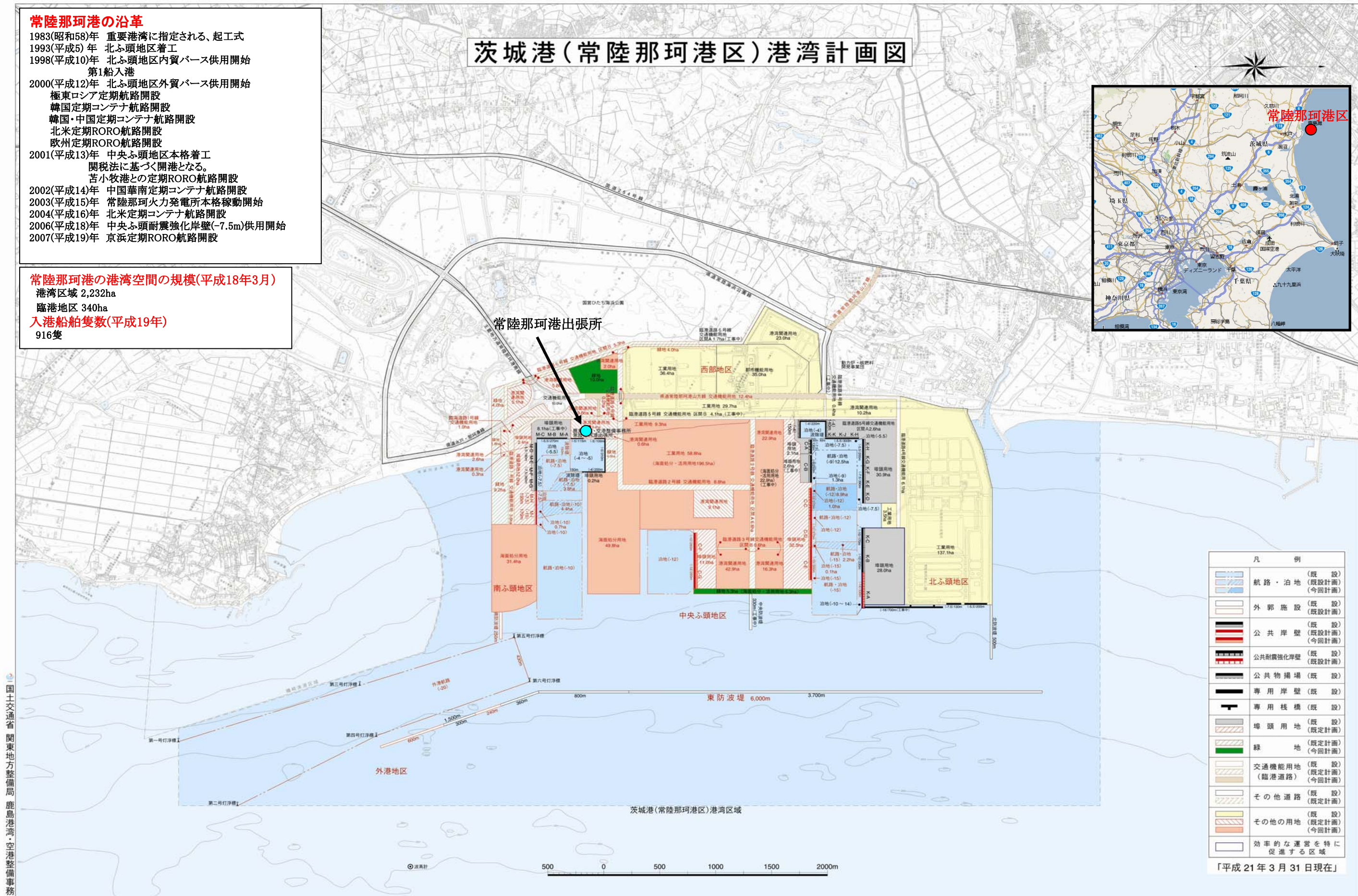
常陸那珂港の沿革

- 1983(昭和58)年 重要港湾に指定される、起工式
- 1993(平成5)年 北ふ頭地区着工
- 1998(平成10)年 北ふ頭地区内貿バース供用開始
第1船入港
- 2000(平成12)年 北ふ頭地区外貿バース供用開始
極東ロシア定期航路開設
韓国定期コンテナ航路開設
韓国・中国定期コンテナ航路開設
北米定期RORO航路開設
欧州定期RORO航路開設
- 2001(平成13)年 中央ふ頭地区本格着工
関税法に基づく開港となる。
苫小牧港との定期RORO航路開設
- 2002(平成14)年 中国華南定期コンテナ航路開設
- 2003(平成15)年 常陸那珂火力発電所本格稼働開始
- 2004(平成16)年 北米定期コンテナ航路開設
- 2006(平成18)年 中央ふ頭耐震強化岸壁(-7.5m)供用開始
- 2007(平成19)年 京浜定期RORO航路開設

常陸那珂港の港湾空間の規模(平成18年3月)

- 港湾区域 2,232ha
- 臨港地区 340ha
- 入港船舶隻数(平成19年)
916隻

茨城港(常陸那珂港区)港湾計画図



凡 例	
	航路・泊地 (既設)
	航路・泊地 (既設計画)
	航路・泊地 (今回計画)
	外郭施設 (既設)
	外郭施設 (既設計画)
	公共岸壁 (既設)
	公共岸壁 (既設計画)
	公共耐震強化岸壁 (既設計画)
	公共物揚場 (既設)
	専用岸壁 (既設)
	専用棧橋 (既設)
	埠頭用地 (既設計画)
	緑地 (既設計画)
	緑地 (今回計画)
	交通機能用地 (既設計画)
	交通機能用地 (臨港道路) (今回計画)
	その他道路 (既設計画)
	その他道路 (今回計画)
	その他の用地 (既設計画)
	その他の用地 (今回計画)
	効率的な運営を特に促進する区域

「平成 21 年 3 月 31 日現在」

国土交通省 関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

茨城港(常陸那珂港区)港湾計画図